



福山北ロータリークラブ週報

RI会長メッセージ 持続可能なインパクトを生み出そう

会 長 奥野 一成 副 会 長 (会長エレクト) 和田 明久
幹 事 荻谷 友之 会 計 (副幹事) 鈴木 晴美 S. A. A. 小野 隆平

事務局：福山市三之丸町8-16 福山ニューキャッスルホテル

TEL：084-927-3980 FAX：084-927-3985

福山北RCホームページアドレス：<http://www.fukuyamanorth-rc.jp>

- ★点 鐘 会 長 奥野 一成
- ★司 会 S A A 小野 隆平
- ★ソング “君が代・奉仕の理想”
- ★ビジター

東京日本橋RC 山田哲矢さん 建築修繕業



★会長挨拶



皆さんこんにちは。ようやく秋の気配を感じる季節になりました。昨年はほとんど秋がなかったように思いますが、朝夕はだいぶ涼しくなってきました。体調には気をつけてお過ごしください。

前回ご紹介したビンゴ景品のピアホルのチケットで、23日に行ってまいりました。するとそこで、またチケットが2枚当たってしまいました(笑)。また行かせていただきます。洋二さん、お気遣いありがとうございます。

さて、前々回の会員研修で宿題をいただいた「ロータリーの友」9月号の話です。22ページには、東京のクラブで外国

出身の方として初めて会長を務められた方の、最終例会の記事があります。調べてみると、そのクラブは創立が当クラブと同じ1971年で、会員数は90名以上の大きなクラブでした。

記事では点鐘に触れられていて、点鐘には時間をきっちり区切ることと、皆の心を一つにする意味があるそうです。ドラマでは裁判長が木槌を叩いて「ご静粛に」と言う場面がありますが、日本の裁判では実際には木槌は使わないそうです。点鐘もそれと同じような意味合いなのだと思います。

この会長は1～2月をほとんど神戸で過ごされ、エッセイストやクリエイターとして、神戸ルミナリエの総括を任されていたそうです。会長が不在でも例会は進んでいく。皆で合意して進めていくものですから、それは当然のことだと思います。

私自身、会長として何を話そうかといういろいろ調べながら、この一年間ずっと考えています。それは結局、自分自身の勉強になっていると感じています。記事にあった「超私の奉仕」についても、私たちにはまず職業という基本的な利益のベースがあり、その上に奉仕があると考えています。それなくして奉仕は続きません。そのうえで、できる範囲でたくさんのことをする。それが大切なのではないかと思っています。

その一つ前の、国際ロータリー理事の方のページには「透明性を持たせる」とあります。ただ、RI会長が途中で交代されたことについても、私たちには交代の報告があるだけで、理由や経緯はほとんど伝わってきません。補助金管理の問題やガバナー選挙を巡る不正といったことがあったのだろう、と読み取れる程度で、少し透明性に欠けるのではないかと感じました。この方のクラブは会員28名と当クラブと同じくらいの規模で、少人数でも力のあるクラブなのだと思います。

そのクラブの親クラブの資料に、印象に残った一文がありました。「ロータリーを楽しもう。私はロータリー35年目に入りましたが、この言葉を忘れたことはありません。当時はバブル期で、ゴルフをしても夜間例会をしても、何をしても楽しかった。けれども、ガバナー補佐を務めてから考えが変わりました。ロータリーは参加して、行動して、交流して、初めてエンjoyイロータリーなのだと。」

まさにその通りだと思います。夜間例会やゴルフに参加するだけでなく、参加し、行動し、交流してこそ、本当にロータリーを楽しめるのだと思います。

★クジでの席決め。新鮮で良かったです。



★幹事報告

【連絡事項】

- ＊第2710地区事務局より
- ・第55回ロータリー研究会のご案内
- ・2026-27年度ガバナー年度月信vol.04(10月号)PDF配信
- ・公共イメージ推進事業「ストーリーテリング キャンペーン」
応募ご協力のお願い
- ・財団室NEWS 2026年10月号

★出席報告

○第2589回

会員総数 29 名 出席者数 18 名 出席率 64.29%

欠席者 安島さん・江種さん・濱本さん・早崎さん・近藤さん
三好さん・村田さん・中島さん・鈴木さん・和田さん

○第2587回 出席修正 同出席 100% アマモ種子選別

★スマイル委員会

○誕生日祝 藤井行夫さん 10/10)



○100%出席表彰 or 在籍祝

34 年在籍 藤井行夫さん(10/2)



★スマイルボックス

○週報に写真が載りました。

藤井行夫さん・大福さん・坂本さん・池田さん・奥野さん
佐藤洋二さん・藤井好夫さん

★委員会報告

○例会運営委員長より 坂本有康さん

10月・11月とゲスト卓話が予定されています。
11月13日は、新入会員今村 元さんの卓話になります。
ぜひ皆さまご出席よろしくお願いします。

○親睦スマイル委員長 坂田光徳さん

11月26日(木)にボジョレヌーボ ワインを愉しむ会を予定していますので、空けておいてください。
奥様もご一緒にご参加よろしくお願いします。
詳細は後日ご報告いたします。

★ロータリーの友誌紹介

会員研修・雑誌委員長 藤井好夫さん



前々回に委員長から出された「ロータリーの友」を読む宿題を受けて、奥野会長から発表がありました。

○荻谷幹事より(8月号「ロータリー相談室」)

千葉県の32歳のロータリアンからの相談です。オープン例会に連れて行った、ボランティア活動に関心のある友人が入会を希望したところ、クラブの理事会が「タトゥーをしている」ことを理由に入会を認めなかった、という内容です。

回答者の一人は、自己主張よりも他人の気持ちを慮る気遣いこそ奉仕の基本であり、タトゥーのある方への入会は難しいだろう、クラブにも大切にしたいイメージがある、としています。もう一人の回答者は、日本ではタトゥーへの印象がまだ否定的で、多様性を尊重しつつも組織の風土を大切にしながら熟慮する必要がある、と述べています。

そのうえで「重要なのはクラブ全体での考え方の共有。価値観が多様化する今、クラブ内の暗黙の了解やルールほど若い会員にとって分かりにくいものはない。日頃から明文化しておくことが大切」とあり、当クラブにその用意ができているかを考えさせられた、とのことでした。

○藤井好夫さんより(10月号の紹介)

荻谷幹事のお話を受けて、以前ある組織の事務局をしていた頃、入れ墨のある方が理事におられ、大会の際には内風呂のあるホテルを探した経験を紹介されました。若い世代ではファッションとして入れる人も増えてくると思われますが、日本ではまだ一つのハードルであり、明文化も含めて理事

会で考えていただければ、とのことでした。

続いて、10月号から次の記事が紹介されました。

- ・「シニア会員」:クラブの居心地を良くするために、若い会員にも親しみを持って話せる先輩でいよう、という記事です。かつては入会15年でシニア会員となり、職業分類から外れて同じ職種の方が入会できる制度があったそうです。
 - ・子どもの貧困:子ども食堂の延長のような「おふくわけの会」の取り組みが、各地に広がっています。
 - ・「米山を身近に」:台北国際大会で米山の集まりが盛り上がった報告です。寄付の実績で奨学生の数が決まるので、ぜひ目を通してください。
 - ・来年の国際大会の開催地、バルセロナの街歩きや世界遺産、食事の案内(約5ページ)。参加を考えている方には良い参考になります。
 - ・各クラブの奉仕活動の紹介。34ページには、地区内のクラブによる平和への願いを込めた清掃活動が載っています。
 - ・縦組みページの「支援の現場で学んだこと」(鬼丸さん)。自分には力がなくても、伝えること・広げることならできるとNPO法人を立ち上げ、ウガンダで子ども兵の自立を支える活動が詳しく書かれています。
 - ・4コマ漫画「あんずちゃん」、ワールドフード「ビール王国の朝ごはん」(ドイツ)、友愛の広場。友愛の広場の「限りある力をどこへ向けるか」には、仕事や家庭と両立する会員の時間や体力には限りがある中で、毎週の例会に出席し、会員同士がつながり、地域に奉仕し、次の担い手を育てることがクラブの役割ではないか、とあります。
 - ・19ページ「あるある相談室」はクラブ移籍の相談です。本日ビジターの山田哲矢さんが東京へ移られた際も、当クラブ幹事の推薦書を添えて移籍されたそうで、移籍にもルールがあります。
- 会長だけでなく会員の皆さんも、気になった記事があればぜひ例会で発表してください、と締めくくられました。

★プログラム

新会員卓話 枝廣慶樹さん



福山北ロータリー

2026.10.2

自己紹介



えだ ひろ よしき しやくきようじゅ

枝廣慶樹(釋慶樹)/えだぼよ

崇興寺第13世住職

1985年生まれ/41歳/既婚者/二児の父

龍谷大学文学部仏教学科卒

趣味: カメラ、音楽活動

4 月に入会しました枝廣慶樹です。法名は釈慶樹、ネットでは「えだぼよ」の名前で発信しています。浄土真宗本願寺派 明石山 崇興寺(東川口町)の第 13 世住職で、1985 年生まれの 41 歳、2 児の父です。龍谷大学文学部仏教学科を卒業し、趣味はカメラと音楽活動。バンドをしたり写真を撮ったりしていて、今年のあした川花火大会の写真もInstagramで公開しています。



あした川花火大会2026

崇興寺の長男として生まれましたが、小学 6 年のとき、住職になって 5 年足らずだった父が 48 歳でがんで亡くなりました。龍谷大学を卒業した 23 歳で寺に戻って住職を継ぎ、今年で 18 年になります。

崇興寺の開基は 1671 年。福山藩 4 代藩主・水野勝種の時代に干拓が進んで川口村が開かれ、崇興寺が迎えられたことで、村として正式に成立したとされます。塩害で作物が育ちにくい貧しい土地でしたが、寺が迎えられたことで村としての体裁が保てたそうです(1619 年に水野勝成公が福山に入封)。



浄土真宗本願寺派

明石山 崇興寺

福山市東川口町3-17-18

開基 **1671** 年

川口村の成立年号と同一

干拓事業が進み 4 代藩主水野勝種の時代に(1671年)に川口村が開村された

※1619年 水野勝成 福山入封

お寺では、次のような行事を行っています。

夏のつどい

- お盆を過ぎた土曜日
- 17時～20時30分
- 読経/出店/ビンゴ/大道芸



- 夏のつどい:お盆を過ぎた土曜日の 17 時～20 時 30 分。お勤めのあと、出店やビンゴ、大道芸を楽しむ小さな夏祭り、今年で 20 年目になりました。

サマースクール

- 夏休み期間
- 1 日 or 1 泊 2 日
- 参加費 1000円～2000円



- サマースクール:夏休みに 1 日または 1 泊 2 日、参加費 1,000～2,000 円。子どもたちがお寺に親しむ機会にと、ここ数年は地域のお寺と合同で開いています。子どもが来てくれれば、親御さんとの接点もできます。

寺友BBQ

- 9月13日(日)
- 11時～17時まで
- 参加費3000円



- 寺友 BBQ:9 月 13 日、門徒さんを対象に境内の駐車場でバーベキューを開きました。若い世代から総代さんまで 30 名弱が参加し、スタッフとして来てくれた 20 代の若者たちも連絡先を交換して仲良くなっていました。

報恩講

- ・11月23日
- ・午前午後の2回
- ・読経と法話



・報恩講:親鸞聖人のご法事にあたる、浄土真宗で最も大切な法要です。毎年11月23日に午前・午後の2回、全国から法話の先生を招き、70〜80名の方がお参りされます。今年は午後の部で、大阪の落語家の師匠による落語を予定しています。



メディカルホワイトニング
HAKU福山店

福山市川口町

2023年11月開業

会員数 80名



また副業として、2023年11月から川口町で、無人のセルフホワイトニングサロン「メディカルホワイトニング HAKU 福山店」を営んでいます。アパートの一室を自分でDIYして改装し、夜中に通って床を張ったそうです。月額11,000円のサブスク型で、会員は約80名。住職の収入だけでは厳しいため始めた、とのことでした。

寺報

写真と共に
QRコードで
動画を共有



・寺報:行事の報告や案内を定期的に門徒さんへ届けています。QRコードから動画も見られるよう工夫しています。

SNS フォロワー



16,800人



6,000人



5,700人



3,900人



SNSでの発信も続けていて、フォロワーはYouTube 16,800人、X 6,000人、Instagram 5,700人、TikTok 3,900人です。YouTubeは動画約950本・総再生954万回ですが、始めてからの収益は約120万円。あくまで宣伝の場で、それをきっかけにお寺に来られ、門徒さんになってくださる方もいます。



★理事役員会

10/2 報告

【決議承認事項】

- *南ソウルRC70周年事業について
2027年4月18日〜21日
- *福山北RC細則について
- *2024-2025決算について
- *ロータリー奉仕デーについて
11月29日(日)に決定

10/16(金) 福山市企画財政局
福山駅周辺再生推進部長 村上正人様
プログラム予定

10/23(金) 10/25(日)に例会変更
10/25(日) 地区大会 in宇部
10/30(金) 地区財団委員会 今川忠男さん
11/ 6(金) 取消 定款第7条第1節(d)
11/13(金) ロータリー友誌紹介
新会員卓話 今村 元さん
11/20(金) 奉仕デー準備
11/27(金) 11/29(日)に例会変更
11/29(日) 奉仕デー クレセントビーチ